

# 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム マッチングイベント結果について(令和4年7月27~29日開催)

## ■結果概要

19都市から25件の地域課題が登録され、50の企業・団体等から107件の提案が集まりました。

当日は57のマッチングセッションを実施しました。

事後アンケートでは**回答のあったすべての参加都市から「今後も参加したい」と**の回答がありました。



## ■セッション参加19都市:

北海道清里町、山形県、新潟県小千谷市、新潟県阿賀町、東京都福生市、千葉県君津市、長野県千曲市、長野県白馬村、滋賀県東近江市、大阪府、大阪府岸和田市、大阪府阪南市、奈良県香芝市、兵庫県三田市、鳥取県鳥取市、岡山県高梁市、岡山県西粟倉村、高知県いの町、熊本県あさぎり町

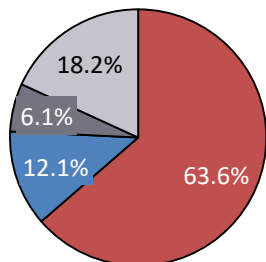
## ■実施後の自治体アンケート結果：(良かった点)

- ・提案いただいた事業者様の今後の実例など注目しながら、また相談できればと思っている。
- ・初めて参加したが、とても参考になった。
- ・提示した課題に対して民間からの提案があるというスキームのため、一定以上の**意欲がある民間企業と新たな繋がりができるところが非常に良い**と思う。
- ・様々な業種の方から地域資源の活かし方について貴重な提案をいただく良い機会となった。

## ■実施後の自治体アンケート結果：(悪かった点)

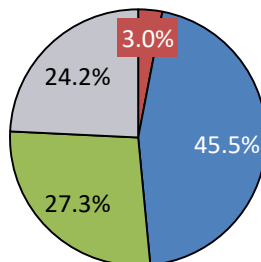
- ・プレゼン内容によっては**馴染みのないワードも多く、初見で理解したり質問をしたりすることが難しい**部分もあったため、資料を予め拝見（提案者の知的財産にかかわるため難しいかもしれませんが）したうえで参加できればより効率的かつ実りある意見交換になるかと思った。

□ 企業・団体等からの提案について、評価とその理由を教えてください。



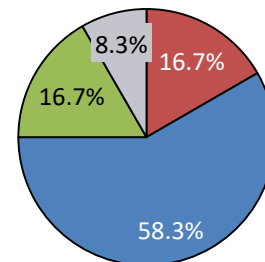
- 課題を的確に捉え、課題解決に向けて参考になる提案だった
- 課題に即していたが、課題解決の参考にならない提案だった
- 課題に即した提案ではなかった。
- 課題に即した提案ではなかったが、他事業の課題解決の参考となった。

□ 企業・団体等とのセッションを経て、今後の方向性を選択してください。



- 具体的な連携の可能性がある
- 継続的に連絡・情報交換したい
- 提案を参考に事業を進めたい。
- 今後、特に協議や連絡をする予定はない

□ 企業・団体等との面談を通じて、課題に対する考え方や気づきがあれば教えてください。



- 登録課題の書き方に問題があり、的確な提案が得られなかった
- 登録課題について、さらなる深堀・検討が必要であると認識した
- 登録課題について、どのような事業者に相談すべきかイメージが湧いた
- その他

## 自治体の登録課題事例(抜粋)

- 地方創生やSDGsの達成のため、自治体会員から課題を募集
- 課題解決に向けて民間企業からの提案を受け、1対1形式の面談を実施

地方公共団体	解決したい地域課題のタイトル	課題詳細
岡山県西粟倉村	村内の状態に特化したSDGs達成の見える化ツールの作成太陽光発電等による再生可能エネルギーの導入促進支援の方法や導入に伴う仕組みについて	村民一人ひとりのSDGsという言葉の認知は進んできているが、実践するという動機付けには至っていないのが現状である。それ以上に、村として「生きるを楽しむ」というキャッチコピーも作成したため、SDGsの本質を理解したうえで、日々の暮らしや一人一人のやりたいことが実現できるような、日々の生活が豊かになるための導入ツールを実践したい。
滋賀県東近江市	太陽光発電等による再生可能エネルギーの導入促進支援の方法や導入に伴う仕組みについて	CO2排出量の削減を進めるために、市内の公共施設を含め、太陽光発電等による再生可能エネルギーの導入を促進することが求められてるとともに、国においては、それらの取組を支援するための様々な補助事業等を展開されています。これらの補助事業を受けるためには、再生可能エネルギーの導入可能性を調査し事業計画の策定を行う必要があります。しかしながら、調査・計画策定についてのノウハウや経験が乏しいため、十分に実績を持つ事業者の方々の意見やアドバイスを受けることで、本市の事業推進にいかしていきたいと考えます。
新潟県阿賀町	デジタル技術による中山間地域における地理的条件不利の克服やマンパワー不足の解消を図りたい。	DXの進展は、中山間地域における距離のハンディキャップやマンパワー不足などを克服できる可能性を秘めている。町内全域に整備されている光ファイバーケーブル網を活かし、交通、医療、福祉等の生活サービスの向上に向けて、デジタル技術を暮らしの中にも取り込み、地域の課題解決に資することができるかを官民連携で取り組んでいきたい。
千葉県君津市	介護施設、介護サービス事業所と災害時にも活用できる情報共有の仕組みがほしい。	災害に介護施設・介護サービス事業所の被害状況や必要な支援等の確認を行う場合、平時に使用している電話やメールが使用できないことが想定される。
兵庫県三田市	「1ニュータウンの高齢者の住宅」「2農村地域の空き家」の活用を促す取り組み	1ニュータウンではこども世帯が独立後、高齢者のみの世帯が増加している。大きな戸建てに単身高齢者が居住するケースも多く、ライフプランに合わせた住み替えを促し、ファミリー層を呼び込みたい。 2農村地域には一定数の空き家はあると思われるが、流通にのるケースが少なく、農村地域に興味のある移住検討者の受け皿となる住宅が少ない。